



# れんごう ふくおか

# No. 306

RENGO FUKUOKA

2016年2月12日発行  
発行：日本労働組合総連合会福岡県連合会  
発行人：西村芳樹 編集人：上野茂伸  
〒812-0025 福岡市博多区屋町6番5号 小松ビル  
TEL.092-283-5529 FAX.092-283-5611  
連合福岡のホームページ  
<http://www.rengo-fukuoka.jp/>  
連合福岡のメールアドレス  
[info@fukuoka.jtuc-rengo.jp](mailto:info@fukuoka.jtuc-rengo.jp)

## 2016 連合福岡 福岡県労福協 「新年賀詞交歓会」

### 健康で、幸せで、実り豊かな1年とするために

新しい一年の始まりにあたり、「2016年連合福岡・福岡県労福協共催『新年賀詞交歓会』」を、サービス連合の組合員が働く「博多都ホテル」で、180名の参加のもと開催しました。

冒頭あいさつに立った高島喜信会長は、「働くことを軸とする安心社会」の構築に向け、今年も全力を挙げて頑張っていくとの決意を述べたあと、以下3つの視点で挨拶を行いました。

#### <挨拶要旨>

第1は、労働運動は緊張感のある労使関係が重要であり、それは政治の分野においても同じである。与野党関係においても、「是々非々」のスタンスをもって、熟議の議論のもとに法律の制定が進められる環境が必要である。その為にも、夏の参議院議員選挙の持つ意味が大きい。昨年末に推薦した「古賀ゆきひと」氏の勝利を、組織内比例区候補12名の仲間と共に勝ち取ることが重要である。

第2は、2016春季生活闘争では、「底上げ・底支え」「格差是正」という課題を念頭に、働く者総体を考えた取り組みを進めなければならない。これは、組織された組合で構成する連合の使命であり、2016春季生活闘争を闘う上での責務である。各構成組織における闘いに全力を尽くし、それを地域別最低賃金の引き上げに繋げることが重要である。

第3は、安倍政権が言う「未来への挑戦」が、日本の崩壊に繋がることにならないよう、政権の動向を監視することが重要である。賛成・反対の双方の意見に耳を傾け、議論を尽くした法律の制定、政策の展開が行なわれるように積極的に声を上げ、政権の監視を行うことが重要である。

課題は様々であるが、組合員の皆さんが、健康で、幸せで、実り豊かな一年となることを祈念したい。



高島喜信 連合福岡会長



小川 洋 福岡県知事



前田芳延 福岡労働局長



北橋健治 北九州市長



竹島和幸 福岡経協会長



古賀ゆきひと 推薦候補

### ついでと 告意～問

正月に同窓会で久留米に行った。いつもなら小倉から新幹線や特急を使うのだが、途中飯塚の知人に会うこともあり、久しぶりに在来線を利用した。飯塚から久留米に向かうのに、原田線という愛称の路線を利用した。筑豊から博多に向かう福北ゆたか線の桂川から鹿児島本線の原田を結ぶ山間を抜ける1日8本

ほどのローカル線だ。1両編成の気動車に8人ほどの客を乗せて冷水の峠を力いっぱい登っていく。こんな険しい山の中に鉄道を切り開いた先人たちの偉業に敬意を抱きつつ、心地よい揺れと車窓に広がるのどかな景色に心を癒された。日頃なかなか行けない「旅行」の気分を少し味わえた楽しい「旅」だった。みなさんもたまには、何気ない日常のなかの「旅」に出てみては？

# 2016春季生活闘争 持続性と底上げで経済の好循環実現をめざす



主催者代表挨拶 高島会長

連合福岡は、2016年1月19日(火)にアクロス福岡において、166名が参加するなか、「2016春季生活闘争セミナー」を開催しました。

昨年度までは、地方委員会前段で春季生活闘争セミナーを開催し、「連合福岡2016春季生活闘争方針」を審議・決定していましたが、本年度は1月末の執行委員会で審議・決定としたことから、今回のセミナーは、春季生活闘争への考え方、内容を理解し合う場としました。

はじめに主催者を代表し、高島会長より、春季生活闘争セミナーの位置づけと2016春季生活闘争の取り組み、さらに今年最大の課題である夏の参議院議員選挙等について挨拶を行い、連合福岡の諸活動を理解するため、参加していた「古賀ゆきひと候補予定者」を紹介しました。

古賀ゆきひと候補予定者からは推薦の御礼と参議院議員選挙に向けた決意が述べられました。

基調講演では首都大学東京の脇田教授より、「企業は利益を伸ばしてほしいが、内部留保の増大は好ましくない。家計に配当で返すと貯蓄に回るが、賃金で返せば消費に回り好循環となる。賃金交渉する主体は労働組合であり、組合が賃上げを要求しないと日本経済の好循環は始まらない」等の説明がありました。

次に川崎副事務局長より、連合白書の巻頭言(神津会長)を読み上げ、参加者一同で「持続性と底上げ」を共有した後、連合福岡春季生活闘争方針(案)を説明し、山口政策・労働条件局次長からは、「ボトムアップ型の春季生活闘争の推進～光をあてるべきは誰なのか～」をテーマに非正規労働者の実態と改善、連合福岡春季生活闘争中小共闘方針(案)について説明を行い、具体的要求内容等について共有化を図ることが出来ました。

最後に、「全ての働く者の処遇改善！底上げ・底支え、格差是正」の実現に向け、2016春闘を最後まで戦い抜くことを誓い合い、セミナーを終了しました。



熱心に話を聞く参加者



基調講演  
首都大学東京 脇田教授

## < 持続性と底上げを！ >

今次闘争の根幹の一つは「持続性」である。20年近く続いたデフレからの脱却は1年や2年ではなしえない。これからも賃上げは続いていくという確信を働く者自身が持ててはじめて家計は消費を増やし、デフレ・スパイラルの反転につなげていける。経済・社会の構造変化への対応もまた一朝一夕にできることではなく、**中長期的に「人への投資」を求めていく**。そして「底上げ・底支え」「格差是正」を実現すること、そのために**光をあてるべきは地場の中小企業や非正規で働く人々、労働組合のない職場で働く人々であるのは明らかだ**。これまでの春季生活闘争のメカニズムを活かしつつ、ともすれば当たり前と捉えられてきた要求時点からの格差是正や大手追従・大手準拠の回答引き出しなどの発想を転換していく必要がある。

## 第24回参議院議員選挙

## 古賀ゆきひと 候補

## 推薦決定!

今年7月に施行予定の第24回参議院議員選挙は、連合がめざす「働くことを軸とする安心社会」の実現や政策・制度要求の実現に向けて、「働く者・生活者」の立場に立った政治勢力を拡大するために重要な意義を有するものです。

また、私達はこの選挙で、国政における一強多弱の状況を打破し、健全な議会制民主主義を守る一翼を担うための反転攻勢の足がかりを築かなければなりません。

連合は、比例代表選挙において過去最多の12構成組織が組織内候補者を擁立し、候補者全員の当選に向けて取り組みを進めています。

連合福岡は、第3回執行委員会（2015年12月25日）において、福岡選挙区の「古賀ゆきひと」候補予定者の推薦決定を行いました。

「古賀ゆきひと」候補は、民放アナウンサーとして長年にわたり情報・報道番組を担当し、福岡県内すべての市町村での取材経験を持っており、顔をご存知の方も多いと思います。挨拶では「働く者・生活者・国民の目線で政治に取り組み、県民や働く仲間の生活向上に資する活動を通してみなさんの支援に添えていきたい」と、連合福岡の政策・制度要求実現に向けて、ともに取り組んでいく決意を力強く述べました。

福岡選挙区は、定数が2から3になり、今までになく厳しい選挙になることが予想されます。連合福岡は、「古賀ゆきひと」推薦候補の必勝に向け、12名の比例代表推薦候補とともに組織の総力を挙げて取り組みを進めていきますので、皆さんのあたたかいご支援をお願いします。



# 2015年度補正予算成立についての逢見事務局長談話(要旨)

2016年1月20日

- 1月20日、2015年度補正予算が参議院本会議において可決・成立した。財政規律、緊要性、政策効果などの観点から問題の多い内容であるにもかかわらず、政府・与党は野党の声に耳を傾ける姿勢すら見せず、その内容・規模が十分に精査されないまま成立に至ったことは極めて残念である。
- 総額3.3兆円の本補正予算には、低所得の年金受給者に対して1人3万円の臨時給付金を支給することや、「希望出生率1.8」「介護離職ゼロ」に直結する緊急対策等が盛り込まれている。しかし、この臨時給付金は、景気対策の効果として限定的なものであることに加え、今夏の参院選直前の6月までに1回に限って支給する政府方針であることからみても、選挙をにらんだバラマキとの誹りは免れないものである。また、急増する介護・保育サービスについては、施設整備が優先され、人材確保対策は抜本的なものとなっておらず、問題が多い。
- 連合は、昨年12月より、当面の経済運営および予算編成等に関して、政府・政党に対し、すべての働く者の「底上げ・底支え」「格差是正」につながる政策を実行するよう要請行動を行ってきた。補正予算の成立を受け、間もなく2016年度予算案の審議が始まるが、引き続き民主党と連携をしながら、国会での真摯な議論を通じた政府案の見直しを求めていく。
- デフレから脱却し経済の好循環を実現させるためには、適切な雇用・労働政策による雇用の安定と質の向上や、社会的セーフティネットの強化による現在と将来への不安解消などを通じて、国民生活全体の底上げを行うことが不可欠である。連合は、働く者・生活者の視点に立った政策・制度要求の実現に向けて全力で取り組んでいく。

## SCHEDULE

これからの主な日程

- 2月13日 ▶ 2016春季生活闘争「中小地場・未加盟労組学習会」(福岡会場)  
 15日 ▶ 連合福岡第1回組織拡大推進委員会  
 16日 ▶ 連合福岡「第1回政策委員会」  
 17日 ▶ 連合福岡官公部門連絡会学習会  
 20日 ▶ 2016春季生活闘争「中小地場・未加盟労組学習会」(北九州会場)  
 21日 ▶ 連合福岡非正規労働センター「大牟田セミナー」  
 23日 ▶ 四役会議・政治センター委員会  
 25日 ▶ 連合福岡第5回執行委員会  
 3月12日 ▶ 連合福岡女性委員会主催「3.8国際女性デー集会」  
 連合福岡「2016春季生活闘争勝利・総決起集会」

## 連合福岡主催 ほんでも法律相談

※申し込み、問い合わせは、最寄りの地域協議会・労福協に電話で予約して下さい。  
 10時～17時(土日祝日を除く)

エリア	2月	3月	エリア	2月	3月
福岡	9日(火)	8日(火)	遠賀川	26日(金)	25日(金)
	23日(火)	29日(火)			
筑紫・朝倉	2日(火)	1日(火)	北九州	17日(水)	16日(水)
北筑後	16日(火)	15日(火)	京築・田川	3日(水)	2日(水)
南筑後	10日(水)	9日(水)			



いいことあるね!

つかえるろうきん みんなのろうきん

九州ろうきん



ZENROSAI NEWS

火災・自然災害、盗難までカバー保障  
**自然災害保障付 火災共済**  
 風水害等給付金付火災共済・自然災害共済

いつ起きても  
 おかしくない  
 火災や自然災害から  
 暮らしを守ります。

全労済は、営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしをめざしています。出資金をお支払いいただいで組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。

保障のことなら  
**全労済**  
 全国労働者共済生活協同組合連合会  
 4014010

全労済福岡県本部  
 (福岡県労働者共済生活協同組合)  
<http://www.zenrosai-fukuoka.coop/>